

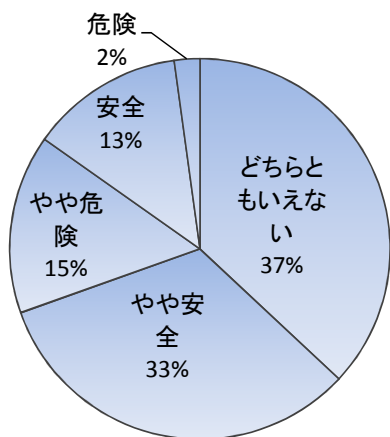
『防災について』

平成28年10月12日

避難情報レベルの違いについて 知っている人は約5割

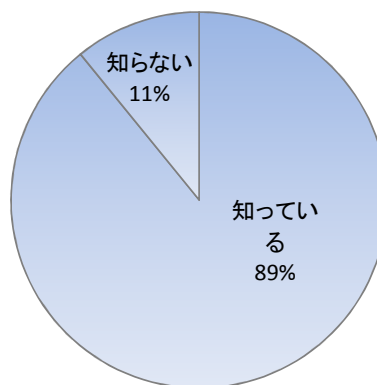
調査期間：10月6日(木)～11日(火)
回答数：46名
回答率：92.0%

Q1 居住地域は災害に対して安全だと思いますか？
(単一回答)



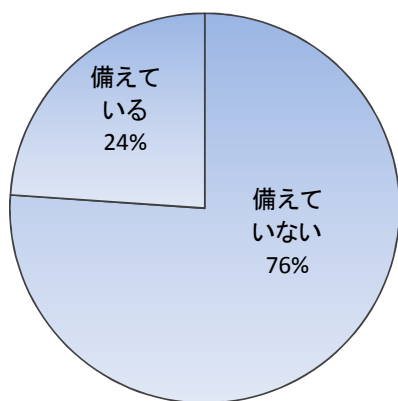
「危険」「やや危険」の合計が17%に対し、「安全」「やや安全」の合計は46%と大きく上回っている。

Q2 居住地域の指定避難場所を知っていますか？(単一回答)



指定避難場所については約9割の方が把握している。

Q3 自然災害時の避難場所の確認や防災グッズ、家具転倒防止策等の備えはされていますか？
(単一回答)



「備えていない」が76%(35名)で4分の3を占めた。

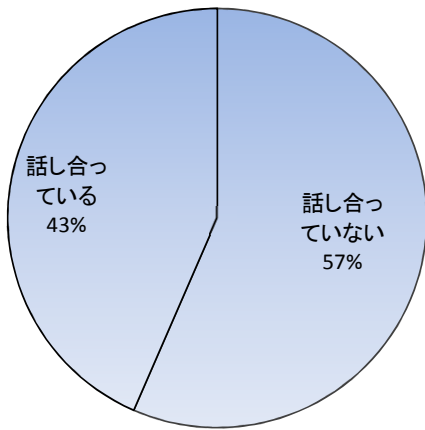
Q4 Q3で「備えている」と答えた方にお聞きします。
どういった備えをされていますか？(自由記述)

有効回答者数 11名

- ・防災グッズ 7名
- ・食料、水の備蓄 6名
- ・家具転倒防止 2名
- ・二階からの出入口の確保 1名

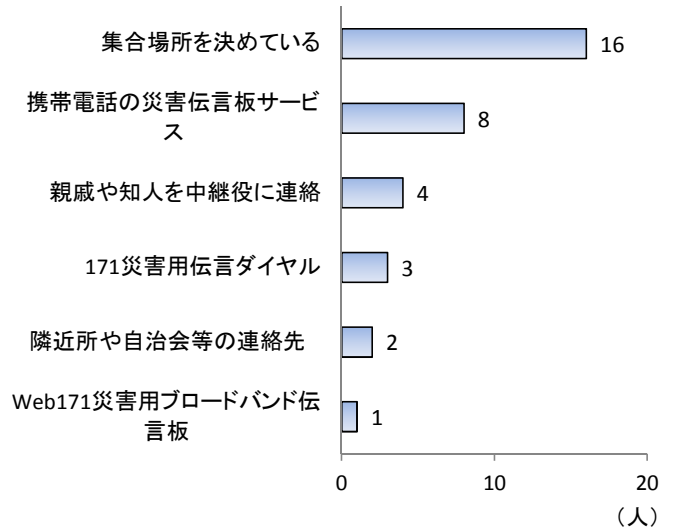
防災グッズでは「防災ベスト」「ヘルメット」「懐中電灯」「ラジオ」、食料では「レトルト食品」「インスタント食品」との回答があった。

Q5 災害が発生した場合について、家族や身近な人と話し合っていますか？(単一回答)



「話し合っていない」が57%(26名)で「話し合っている」より少し上回る結果になった。

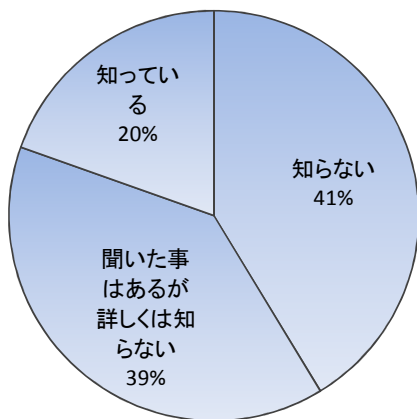
Q6 Q5で「話し合っている」と回答された方にお聞きします。安否確認はどのような方法で行いますか？(複数回答可)



有効回答者数 20名

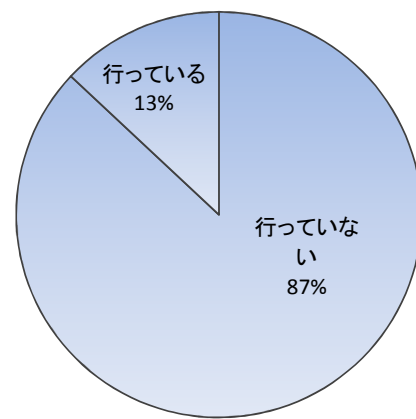
「集合場所を決めている」が16名と最多回答であった。

Q7 各地方公共団体では住宅耐震の診断、改修工事にかかる費用を補助する取り組み(住宅耐震化改修工事費補助事業)が行なわれています。これについて知っていますか？(単一回答)



「知らない」41%(19名)と「聞いた事はあるが詳しくは知らない」39%(18名)の回答が合わせて8割あった。

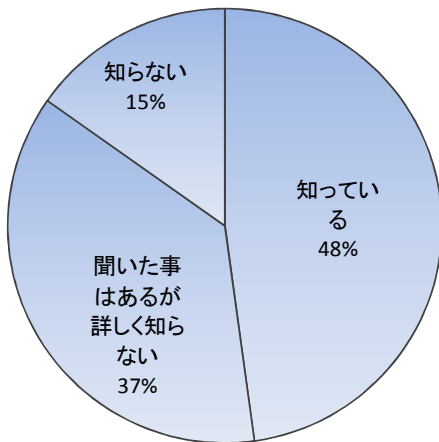
Q8 現在住んでいる住宅は耐震診断を行っていますか？(単一回答)



「行っていない」が87%(40名)で約9割を占めた。

Q9

「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」の違いについて知っていますか？(単一回答)



「知っている」は48%(22名)と半数にとどまった。

避難情報のレベル

避難準備情報

住民に対して避難準備を呼びかけるもの。また、高齢者や身体障害者などの災害要援護者に対して、早期段階で避難行動を求めるもの。

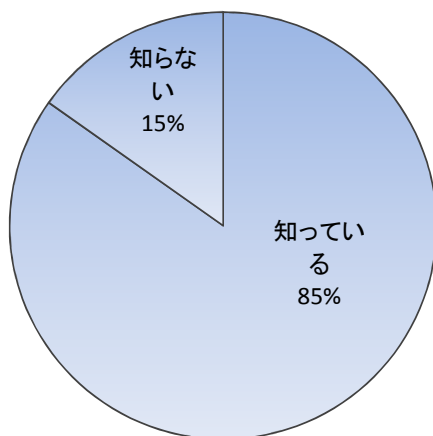
避難勧告

災害によって被害が予想される地域の住民に対して、避難を勧めるもの。

避難指示

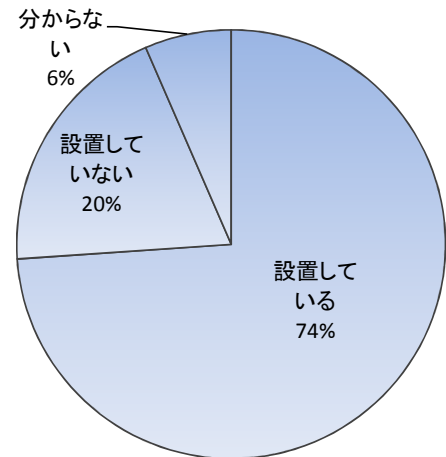
住民に対して、避難勧告よりも切迫した状況で、強く避難を求めるもの。

Q10 2006年に住宅用火災警報器の設置を義務付けられましたが、そのことについて知っていますか？(単一回答)



義務付けから10年が経ち、「知っている」と回答した人が85%(39名)と認知度の高い結果になった。

Q11 住宅用火災報知器を設置していますか？(単一回答)



「設置している」が74%(34名)と約4分の3を占めている。認知度が高いだけでなく、設置している方も多い結果になった。

Q12

防災に関して意識していることがあればご記入ください。(自由記述)

- ・住居地が水没の危険があり、天気予報をこまめにチェックしている
- ・災害訓練をすすんで受けてみたい
- ・出かける前はIHの確認をする
- ・テレビで特集があるときなど、見るようにしている
- ・「想定外」の事が起こるものだと思うようにしている
- ・子供に集合場所の確認とその際、知らない人には伝言することはないと話している

と様々な意見があった。